

○**集団感染の概要**

(令和3年3月11日現在)

- 公立芽室病院**:陽性者48名 (職員15名 患者32名 委託職員1名) ※公表日[2/25]管内13例目
- 住宅型有料老人ホーム・ノーステラス緑ヶ丘(帯広市)**:陽性者60名 (職員20名 入居者40名)
※公表日[3/8]管内14例目

○**集団感染への対応**

①**体制の整備**

- 【医療施設】 : 感染管理認定看護師 (ICN) 派遣【1人】
- 【高齢者施設】 : 現地対策本部の設置【3/6】、
系列医療機関・施設からの応援職員【医師1名、ICN1名、看護師1名、介護職員10名】
- 【振興局】 : 局内職員及び帯広市からの応援職員を配置 【振興局職員7名、市職員2名】

②**感染拡大防止に向けた対応**

- 【共通】 : ・積極的疫学調査・PCR検査の実施 (関連施設の職員や患者、入所者)
・現地とのweb定例会議 ・現地ゾーニング指導 (ICN)
・施設の要請に応じ、必要な人員・物資の供給体制の構築
・市町村長と連名で住民、あらゆる業界・関係団体への呼びかけの実施等
- 【高齢者施設】 : ・国立感染症研究所医師による指導・助言
・管内全ての福祉施設管理者に対し振興局長名で文書による注意喚起